

令和6年度 学校関係者評価及び改善策

(中間・**最終**)

昭和北中学校区 校番17 学校名 昭和北中学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標、指標の設定の適切さ	A	学校教育目標をもとに、ミッション・ビジョン・めざす生徒像が適切に設定されており、さらに生徒の現状を踏まえ、育成すべき資質・能力を考えられており大変良いと思います。 みんながちよっと頑張らないと達成できない、ちょうどいい目標値が設定されていると思います。
目標達成のための方策の適切さ	A	方策についても、具体的に考えられていると思います。いろいろな場面で、目標達成のため方策を実施していく事は大変だと思います。教職員の共通認識を持って頑張っていたいただきたいと思います。 先生方出演のドラマを作って、生徒たちが楽しみながら学べる工夫がされていたのは感動しました。 「授業が分かりやすいと感じる生徒」が90%なのがすばらしい。
自己評価の結果と分析の適切さ	A	しっかりと分析されていると思います。 生徒・保護者のアンケートをもとに、達成された項目、達成できなかった項目など細かく分析されて、改善策に繋がっているのの良いと思います。いろいろ取り組まれて達成できたことは良かったと思います。ただ、達成できなかった理由・原因をどう考え、各先生がどう取り組めば改善できるかと言うことを共通意識として把握できれば良いと思います。頑張ってください。
今後の改善策(案)の適切さ	A	授業での肯定的な声掛け、生徒会キャンペーン等で生徒同士での声掛けできる環境に期待します。 改善策についても、良く考えられていると思います。また、生徒の実態は幅が広いので改善策についても、それぞれの生徒に合せた改善策を教職員で共通認識をして教育活動に生どう生かしていくかを考えられれば良いと思います。
その他		先生方と生徒の距離が近く、信頼関係ができていいるなあと感じました。生徒会主導で生徒たちの意見を取り入れ、色々変えていて、上から押し付ける校則ではなく、みんなで作っていく校則のように感じ、とてもいいなと思いました。 全員の先生が同じ歩調で取り組むのは、それぞれの力量が違うので難しいと思います。校長先生の話では、教職員間の連携が少しずつ出来るようになったと言うことで、素晴らしいことだと思います。頑張ってください。 保護者・生徒の考え方が多様化する中で、先生方は良く頑張っておられると思います。そんな中で、自己評価が達成できたところが増えたことは素晴らしいと思います。業務が多すぎて会議の時間は取りにくいと思いますので、目の前の事例をもとに具体的な取り組みを行いながら、各先生が教育力を高められたらいいですね。 日々、先生方が生徒と真剣に向き合っておられるおかげで、学校全体の雰囲気は良くなっているように感じました。来年度も引き続きよろしくお願いします。 先生や生徒、学校内で声掛けできる環境と人や行事に関心をもつことに、子どもたちの明るい未来が見えてきます。地域では民生委員の朝の声掛け、下校時/パトロール活動があり、生徒さんの方からの挨拶があり、先生のご指導に感謝です。

※ 評価は、A(とても適切)、B(概ね適切)、C(あまり適切でない)、D(まったく適切でない)、N(分からない)

学校関係者評価を受けての今後の改善策	○来年度は給食が開始されることから、給食配膳中に図書館を開館できるため、開館する機会が増える。図書委員会、図書部を活用した読書活動の推進と図書室の活用をすすめていく。 ○学活、総合的な学習の時間等で、将来の希望をもたせながら進路に向けた意欲を高める。 ○引き続き、授業等での生徒への肯定的な声かけを増やしていく。 ○生徒会を中心としたキャンペーン活動を取り入れ、生徒同士で声かけできる環境を構築していく。 ○教職員が見本となって生徒に挨拶をしていく。 ○全学年で共通した教材や資料提供していく。地域の方との防災訓練や講演会を実施していく。 ○これからも学校行事やクラスマッチで充実した取組を行い、生徒の活力を喚起する。 ○教職員間の援助希求しやすい雰囲気を大切にするとともに、退校しやすい雰囲気を大切にすること。 ○入退校管理システムを活用するとともに、会議や研修の開催日や内容の精査を継続していく。
--------------------	---